

京都クラウディオ・モンテヴェルディ合唱団 第75回定期演奏会

Claudio Monteverdi Choir Kyoto 75th Regular Concert

2025年3月22日(土) 16時開演

カトリック衣笠教会

(市バス「金閣寺道」下車 徒歩2分)

指揮 當間 修一

ピアノ 木下 亜子

合唱 京都クラウディオ・
モンテヴェルディ合唱団

モンテヴェルディ連続演奏シリーズ vol.75

C. Monteverdi

4声のミサ曲 SV 190

萩 京子

生まれたよ ぼく

詩 谷川 俊太郎 混声合唱とピアノのための

新実 徳英

Salve Regina G A.E.92

混声合唱のための

Information

主催：京都C.モンテヴェルディ合唱団
<https://cmc-kyoto.collegium.or.jp>

担当：雲財(うんざい) 090-9557-0934
info-desk@cmc-kyoto.collegium.or.jp

Ticket

一般 2,500円(当日2,700円)

学生 1,500円(当日1,700円)

高校生以下 800円

※お申込は公式Webサイトから、
もしくはお電話、eメールにて承ります。

関西から



Webサイト



Instagram



X



文化力
POWER OF
CULTURE

私たち京都クラウディオ・モンテヴェルディ合唱団は
合唱音楽の源流と言うべき作曲家・モンテヴェルディの作品を、
また広く古今の作品を京都の地で演奏し、
聴衆の皆さまと音楽の喜びを共有できることを目指しております。



1972年京都グローイング合唱団～京都中央混声合唱団を経て、1988年現団名に改称。
バロック音楽の現代的価値を見出して関西を中心に広く活躍する當間修一を音楽監督とし、
年2回の演奏会を中心に活動している。演奏活動の中心としてモンテヴェルディの作品を取り上げ、
「聖母マリアの夕べの祈り」、ミサ曲、マドリガル、モテットを多数演奏、モンテヴェルディの音楽を
京都の地に紹介し続けている。またT.タリス「エレミヤ哀歌」、J.S.バッハのモテット、
H.シュツ「受難モテット」など各時代の外国作品、邦人作品では千原英喜「雨ニモマケズ」、
木下牧子「テオの夜の旅」、鈴木憲夫「祈禱天頌」、高田三郎「心の四季」、西村朗「まぼろしの薔薇」、
信長貴富「初心のうた」などを演奏している。
2010年、姉妹合唱団である名古屋ビクトリア合唱団とともに、モンテヴェルディゆかりの地イタリアの
マントヴァ、ヴェネツィアにて公演。2011年、CD「柴田南雄とその時代 第二期」収録の「三重五章」の
録音を姉妹合唱団である大阪ハインリッヒ・シュツ室内合唱団、名古屋ビクトリア合唱団と行う。
また、2010年より『當間修一合唱講座 in京都』を開講。
2017年にイタリアで開催された「マントヴァ室内楽フェスティバル」に招聘され、當間修一の指導する
姉妹合唱団と共に公演を行い、現地の熱烈な絶賛を博す。

私たちがとともに歌いましょう

団員募集中

◇音楽監督
當間修一

◇練習

毎週土曜日 18:30～21:00
原則月1回日曜日

◇練習会場

日本キリスト教団室町教会、見性寺地蔵ホール他

◇団費

一般 4,000円/学生 3,000円/高校生 1,500円(月額)
演奏会に出演するにあたりチケットのノルマはありません。

◇お問い合わせ

TEL: 090-9557-0934 担当: 雲財(うんざい)
info-desk@cmc-kyoto.collegium.or.jp

第75回定期演奏会 会場案内

📍 カトリック衣笠教会 📍

市バス『金閣寺道』より徒歩1分
(西大路四条(阪急・西院駅)から205系統
北大路バスターミナル(地下鉄・北大路駅)から
204, 205, 102, M1系統 ほか)

